

支援を希望する方へ

支援対象者

富山大学に在籍し、原則として障害者手帳を有する、もしくは医師による診断のある身体障害学生を支援の対象としています。但し、事故やけが等で一時的に支援を必要とする学生も、当該学生と支援室との協議の上、支援を行うことがあります。

支援が適用される範囲

授業および課外活動での支援を対象としています。その他、必要に応じて学外での活動や就職活動・進学に関する相談対応を行います。上記の範囲内であっても、明らかに身体障害者への支援の枠を超えた支援要請があった場合は、支援を行うことができません。

支援開始までの流れ

① 支援室への連絡は…

支援を希望する身体障害学生の方は、支援室に電話・FAX・E-mailで連絡してください。

② 支援内容について面談を行います。

まずは、身体障害学生（必要に応じてご家族も含む）、関係部署の教職員、支援室スタッフで面談を行います。面談では、授業や課外活動等の支援内容の検討、身体障害学生を支援する学生ピアサポーターや学外の障害者支援の専門家等の派遣、支援機器の貸与等についての協議を行います。

- 身体障害学生がこの面談を通じて提示された支援内容に関して不服がある場合は、支援室は対応可能な範囲での代替方法を提示し、身体障害学生、関係部署教職員、支援室との間で合意が得られた上で支援を開始します。
- 学外での活動については、富山大学は自治体や民間団体等の学外支援サービスを活用するための相談に応じます。

支援内容の決定

支援開始に向けて支援室がコーディネートを行います。

③ 支援を開始します。

※ 支援開始後、支援内容について改善要望がある場合は、支援室に申し出てください。また、必要に応じて、身体障害学生と支援室との間で、支援内容の改善に資するために、定期的に支援に関する打ち合わせの場を設ける場合があります。

☆ 学生ピアサポーターによるサポートについて

学生ピアサポーターは、一人ひとり支援技術の習得度が異なりますが、支援室ではピアサポートセミナー（講習会・研修会）を開催し、できる限り支援の質を一定に保つことができるよう努めます。



参加学生コメント

私が学生ピアサポーターの方にサポートをしてもらっていることは、主に、大教室で授業をするときの机の設置、冬季のコートと帽子の着用の手伝い、雨天時の傘さし、積雪時の雪かきです。はじめは慣れなくて少し戸惑うこともありましたが、サポートの時間を通じてお互いの学部のことや共通で受けている授業のことなど他愛のない話で盛り上がるくらい慣れた頃には、サポートをしてもらってよかったなと心から思えるようになりました。サポートを受けている短い間にできる会話はわずかですが、この時間を学部や学年が異なる人と出会う機会として大切にしていきたいです。（車椅子ユーザー学生）

アクセシビリティ・マップ（バリアフリーマップ）



富山大学のアクセシビリティの状況を発信するため、学内のアクセシビリティ・マップを公開しています。丘陵地に立地する杉谷キャンパスのマップについては、建物の階層図もあります。バリアフリー情報はもちろん、障害の有無にかかわらず富山大学を利用する多くの方に向けて、アクセシビリティの状況を伝えるよう汎用性のあるものとしています。なお、作成に当たっては、障害学生の意見を取り入れて調査項目を選定し、調査活動は学生ピアサポーター等が行いました。また、本学公式ウェブサイトでは、アクセシビリティに配慮した出入口の情報もご覧になれます。

- 本学公式ウェブサイトに掲載されています。

トップページ ▶ アクセス・キャンパスマップ ▶ アクセシビリティ・マップ(バリアフリーマップ)
<http://www.u-toyama.ac.jp/access/accessibility/index.html>

アクセス

富山大学 教育・学生支援機構 学生支援センター

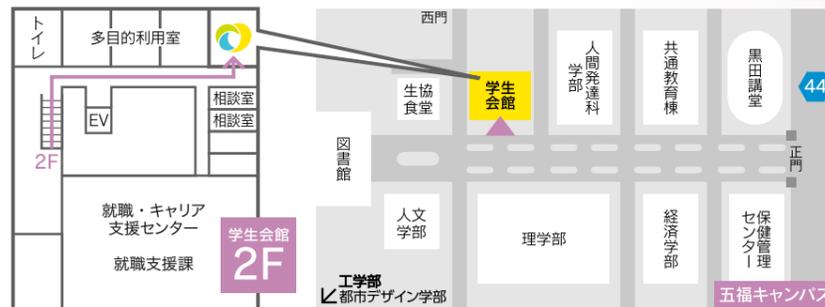
アクセシビリティ・コミュニケーション支援室
Hub for Accessibility and Communication Support

〒930-8555 富山市五福3190
TEL076-445-6910(FAX兼)
E-mail:hacs@ctg.u-toyama.ac.jp

開室時間 月曜～金曜
9:00～17:00(祝休日を除く)

下記の場所でも相談を受け付けます。

・高岡キャンパス
毎週火曜 9:00～17:00
・杉谷キャンパス
毎週木曜 9:00～17:00



アクセシビリティ・コミュニケーション支援室には、

発達障害学生を支援する「トータルコミュニケーション支援部門」もあります。

富山大学は、障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領を制定しました。本学公式ウェブサイトトップページ ▶ 大学紹介 ▶ 情報公開に掲載しています。
<http://www.u-toyama.ac.jp/outline/public/normalization/index.html>

富山大学 教育・学生支援機構 学生支援センター
アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

身体障害学生支援部門

Office of Services for Students
with Physical Disabilities

富山大学の身体障害学生支援

学生支援センターアクセシビリティ・コミュニケーション支援室身体障害学生支援部門では、身体障害学生の個々のニーズに合わせ、物的・人的支援を行っています。物的支援は、大学生活を送るために必要な支援機器などを貸与しています。人的支援は、学内の事情に詳しい学生ピアサポーターが中心となり、支援をしています。

学生ピアサポーターの養成は、身体障害学生支援部門が行っています。視覚障害学生向けの印刷物のデータ化や移動介助、聴覚障害学生向けのパソコンノートテイク、肢体不自由学生向けの移動介助などについての研修を行っています。

支援活動の内容・種類

障害別に分類したもの

支援活動用語の説明

パソコンノートテイクとは……授業の内容やその場で起こっていることをパソコンに打ち込んで伝えること

ノートテイクとは……授業の内容やその場で起こっていることを手書きによって伝えること

テキストファイル文字校正とは……スキャナーで読み取ったテキストや資料の校正をすること

映像文字起こし・字幕付けとは……講義で使用する映像教材の音声を文字化し、映像に字幕をつけること

●聴覚障害

パソコンノートテイク、ノートテイク、手話通訳、映像文字起こし、字幕付け、消耗備品の支給（ルーズリーフ、ペン）

●各種貸出機器

【録音機器】ICレコーダー

【PC関連】パソコンノートテイク用ノートパソコン式、タブレット端末、フラッシュメモリ

【その他】電子メモパッド、音声認識ソフト、卓上ペンライト、遠隔支援機器



パソコンノートテイクの様子

●視覚障害

講義資料・試験問題などの電子データ化・拡大コピー、対面朗読、代筆、代読、ガイドヘルプ（学内移動）、拡大読書器等の利用、受講時の配慮（教室の着席位置等）

●各種貸出機器

【録音機器】ICレコーダー

【PC関連】タブレット端末

【その他】卓上蛍光灯



電子データ化の様子

●肢体不自由

代筆、車椅子介助（学内移動）、車両の入構及び駐車許可、休憩室の利用

●各種貸出機器

【録音機器】ICレコーダー

【介助用】手動式車椅子、車椅子用机、簡易型スロープ



移動介助の様子

●病弱・虚弱

ガイドヘルプ（学内移動）

車両の入構及び駐車許可、学内シャワールームの使用

受講時の配慮（教室の着席位置、途中入退室の許可）等



処置の様子

身体障害のある方

まずは支援室に電話、FAX、メール等で連絡をください。その後、面談・支援内容の検討・コーディネートの流れに進み、支援開始となります。

学生ピアサポーターを志望する方

定期的に学生ピアサポーターの募集を行います。学生ピアサポーターとして活動したい本学学生は、定期的に開催されている「ピアランチミーティング」に参加し、学生ピアサポーターとして登録申し込みを行ってください。年度途中での加入も歓迎します。

ピアサポートをしてみたい方へ

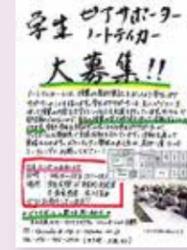
学生ピアサポーターには、有償・無償を問わず、支援を引き受けたい場合には責任をもって支援を行う必要があります。無断で支援活動を休んだり、支援の質を極端に下げたりすることがないように、大人としての自覚を十分にもって支援に臨んでください。

ピアサポーターになるには…

学生ピアサポーター募集

支援室では、個々の身体障害学生に合わせた柔軟な支援を行うために、本学学生によるピアサポートグループを作っています。

学生ピアサポーターは、支援室が毎年新学期に募集しますが、必要に応じて、年度途中からの参加も可能です。学生ピアサポーターへの登録を希望する学生は「ピアランチミーティング」に参加し、登録申し込みを行ってください。



活動内容

障害学生への支援(例)

●情報保障(パソコンノートテイクのサポート)

各授業(本人からの依頼の元)の情報保障を行うために、パソコンノートテイクを実施し、授業内容等をパソコンノートテイクしていきます。*授業によっては、手書きのノートテイクも実施。



●移動介助

車椅子ユーザーの学生、杖歩行の学生等の移動介助を行っています。

障害学生からの要望や悪路日に、ピア学生が先導し前方の安全を確認しながら、雨雪に濡れないよう移動をサポートします。



●冬季 除雪のピアサポート

降雪時の移動通路確保のため、車椅子専用駐車場やスロープを中心に除雪を行っています。



ピアランチミーティング

月1回(1週間連続:4日間)のペースで、平日昼休み時間内にピアランチミーティングを開催します。

ピアランチミーティングでは身体障害学生、学生ピアサポーター、支援室スタッフが昼食を一緒に取りながら、交流はもちろん、今後の支援実施計画や支援内容についても話し合いを行います。



ピアサポートセミナー(講習会・研修会)

1~2か月に1回のペースで、ピアサポートセミナー(講習会・研修会)を開催します。講習会については様々な障害についての知識を得ることができ、研修会については実技(技術)を修得することができます。



パソコンノートテイク研修会



手話講習会



活動スケジュール(例)

- 4月 新規学生ピアサポーター募集
・ピアランチミーティング ・ピアサポート開始
- 5月 ・ピアランチミーティング
・第1回ピアサポートセミナー【パソコンノートテイク講習会】
- 6月 ・ピアランチミーティング
- 7月 ・ピアランチミーティング
・第2回ピアサポートセミナー【聴覚障害について】
- 8月 ・第3回ピアサポートセミナー【手話講習会】
- 9月 ・ミーティング(まとめ会)
・後期準備
- 10月 新規学生ピアサポーター募集
・ピアランチミーティング ・ピアサポート開始
- 11月 ・ピアランチミーティング
・第4回ピアサポートセミナー【車椅子ユーザー体験談】
- 12月 ・ピアランチミーティング
- 1月 ・ピアランチミーティング
・第5回ピアサポートセミナー【視覚障害について】
- 2月 ・ミーティング(まとめ会)
- 3月 ・ミーティング(次年度準備)

※毎月パソコンノートテイク練習会を行っています。



障害学生の立場に立って、責任をもって支援活動に取り組んで下さる学生ピアサポーターを募集しています。

学生ピアサポーターにはスタッフジャンパーをお渡しします。障害学生支援体制の周知及び学生ピアサポーターとして活動していることを示すため、活動時に必ず着用してください。